

平成 26 年 5 月 30 日発表

担当課：社会教育課

(江南文化財センター)

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 熊谷市指定文化財「愛染明王」一般公開の開催について

1. 実施日時等 平成 26 年 6 月 21 日 (土) 午前・10 時 00 分から
 午後 3 時 00 分まで
2. 会場・主催地 下川上自治会館 (熊谷市下川上 33 番地)
3. 主催者・関係者
- (1) 団体名等 熊谷市教育委員会
- (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 048-536-5062

4. 事業内容
- 熊谷市指定有形民俗文化財「愛染明王」は、元来收藏されていた「愛染堂」の部分毀損により、隣接する下川上自治会館に移動し安置されている。その愛染明王を一般公開し、熊谷市教育委員会担当者が解説チラシの配付と共に仏像についての説明を適宜行い、文化財保護の啓発を促す。

5. 目的・理由
- 市指定文化財「愛染明王」の保存を啓発すると共に、仏像の参観を目的としたイベント開催により、市の歴史や民俗文化財に対する認識を高めてもらう。

6. 経緯・経過
- 愛染明王は、秘仏であるため公開されることが少なかったものの、江戸時代以降、「藍染」と「愛染」の関わりから関東一円の多くの染物業者が参拝し、額の奉納や、愛染堂の修復費用などを提供してきたと言うかつての庶民信仰の歴史を示すものである。

7. 影響・効果
- 一般公開を通じ、愛染明王の彫刻的美しさや偉容を鑑賞し、仏像の歴史的価値を再認識してもらう。そして、織物産業や染色産業からの民衆信仰の一端を感じることができる。

8. この事業の実施による特記事項
- 世界遺産登録が答申された群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」との繋がりを有する、養蚕と製糸の一大集積地であった熊谷。江戸時代から、この地における織物や染色文化を長年見守ってきた仏像が、この愛染明王である。20 世紀後半になり、奉納の行事が行われなくなったなどの状況が垣間見えるが、本公開を通じて、その地域文化の再認識を図るものである。

- (1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目 実施市別紙のとおり

- (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無) チラシ・昨年度の写真

担当課 熊谷市社会教育課 (江南文化財センター)

担当者 山下祐樹

連絡先 048-536-5062

熊谷市指定文化財「愛染明王」一般公開



日時：平成26年6月21日(土)
午前10時より午後3時

会場：宝乗院「愛染堂」東側、
下川上自治会館内
(熊谷市下川上33番地)

◇熊谷市ゆうゆうバス グライダー号
ムサシトミヨ号
バス停「下川上」下車 徒歩5分

入場・参観無料

概要：市指定有形民俗文化財「愛染明王」は、元来收藏されていた「愛染堂」の部分毀損により、隣接する下川上自治会館に移動し安置されています。愛染明王は、秘仏であるため公開されることが少なかったものの、江戸時代以降、「藍染」と「愛染」の関わりから関東一円の多くの染物業者が参拝し、額の奉納や、愛染堂の修復費用などを提供してきたと言う庶民信仰の歴史を示すものであります。一般公開を通じ、愛染明王の彫刻的美しさやその偉容を鑑賞し、仏像の歴史的価値を再認識して頂けたら幸いです。また、会場では解説チラシの配付や仏像についての説明を適宜行います。

周辺地図



連絡先：熊谷市教育委員会
社会教育課文化財保護係
(熊谷市立江南文化財センター)
電話 048-536-5062
FAX 048-536-4575
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 329 番地
Mail : c-bunkazai@city.kumagaya.lg.jp